

農業は休みなし時間もルーズというイメージを変えるため、労働力を軽減するための「設備投資」を行うことで従業員一人一人の仕事に対する意識が高まり、就業時間内で作業終了させ従業員のプライベートを充実させることを目指す。

概要

【設立】 2020年11月

【代表者】 高橋 久明

【売上】 6,500万円

【事業内容】 水稻・麦・そば・稲WCS・施設野菜

【経営面積】 65ha(令和6年:85ha予定)

【主要取引先】 JA福井県

【従業員数】 正社員3名、アルバイト10数名

【ホームページ】 <https://rait.base.com>



人材育成等の取り組み

【人材育成システムを採用】

- ・ 設立当初から農業の枠にとらわれず、大手企業などが採用している「人材育成システム」を導入。定期的に全従業員で内容を確認し改善を行うことで、役員・従業員全体のコミュニケーションが良好になった。

【雇用就農者の待遇改善】

- ・ 一般企業と変わらない労務管理を行っている。特に昇給については一般企業の平均昇給率より高くした。結果として現場の作業効率が上がり、全体の売り上げ増になった。
- ・ 定期的に従業員と個別に面談を行い、意識の確認および要望等意見を聞き迅速な対応に努めている。
- ・ 社内のイベントおよび地域の行事には従業員の家族にも参加を呼びかけ交流の場を積極的に設けている。

キャリアプランイメージ

